



JR東労組仙台地本 FAXニュース

2018年6月8日

NO. 84

発行：仙台地本教宣部

鉄道の安全を私たちの手で守っていきこう!! 悪質な鉄道妨害に最大限の警戒を!

2018年6月8日
毎日新聞から引用

JR郡山駅構内 事務所で不審火

7日午前4時35分ごろ、福島県郡山市のJR郡山駅構内の弁当販売会社事務所で火災報

知機が作動したとJR東日本社員から119番があった。消防隊員が駆けつけると、事務所内で一部が溶けた台車が見つかり、焦げた紙が落ちていた。けが

はなかった。県警は不審火の可能性が高いとみて捜査している。県警によると、事務所内では火の気はなく、普段は出火時間帯に人の出入りもないとい

う。事務所は在来線ホームからしか出入りできず、暗証番号が必要。当時、ドアは閉まっていたという。

郡山駅では4月12日夜、構内に停車していた無人の車両（2両編成）が動き出し、約500メートル先に止まっていた機関車に接触しているのが見つかった。何者かが車両の車輪止めを外した可能性がある

り、県警は公安部門の警察官も動員して威力業務妨害の疑いで捜査している。【岸慶太】

前号FAXニュースNo.83でもお知らせした通り、JR東日本管内で多くの悪質な鉄道妨害が多発しており、仙台地本管内でも例外ではありません。

個々の事象については調査中であり、真相は現在も分からないままです。昨日(6月7日早朝)も郡山駅構内で不審火が発生しています。また、4月12日には車両が逸走する事象も発生しています。鉄道の安全を私たちの手で守っていかねばなりません。連続する鉄道妨害を断固として許さず、不審な事象に対してはまずは報告・連絡・相談して下さい!

安全確立の取り組みはこの31年間、労使共通の課題として共に議論をつくり上げてきました。いつ何時も列車運行の最大の使命は「安全」であり、安全を脅かす事象に対しては断固として許さない立場を明確にします。中央本部として会社から6月2日に要請書を受け取り、私たちJR東労組としても最大限の警戒心を持って、安全な鉄道を守っていくこととしました。不審な事象や気がかりな事象、些細な事でも報告・連絡・相談をお願いします!

まず は 報告! 連絡! 相談!

不審な事象などは地本・支部・分会へ!!